

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

光技術により人類、社会、環境に貢献する

自己資本配当率
3.5%下限

② 中長期の経営戦略

1. 既存市場での成長強化

市場トレンド熟知と高市場シェアを生かし、新技術をタイムリーに投入して揺るぎないポジションを確保

3. グループシナジー創出

エヌケイティ・ホトニクス・エイ・エスやフェアチャイルド・イメージング・インクの技術を活用し新市場成長を加速

2. 新規ビジネスモデルの推進

社内技術融合による高付加価値モジュール提供と新しいビジネスコンセプトで高利益率確保

4. 中央研究所からの新市場創出

光の新規市場創出に向け、未踏波長領域デバイス、メタサーフェス、データ駆動型レーザ加工、核融合用LDモジュール技術の4テーマを優先

③ 対処すべき課題

① 技術革新と競争力維持

- ・ 光半導体と真空管技術融合による革新的光センサ・量子センサ開発
- ・ ファイバーレーザ技術強化によるエヌケイティ・ホトニクス・エイ・エス買収
- ・ 受発光一体型高付加価値モジュールによるトータルソリューション提供

② 持続可能な成長実現

- ・ 中央研究所による3軸研究推進で基礎研究強化とシーズ創出
- ・ 優先度高い4テーマ選定による新市場創成加速
- ・ 事業部と連携した研究成果の実用化推進

③ サステナビリティ推進強化

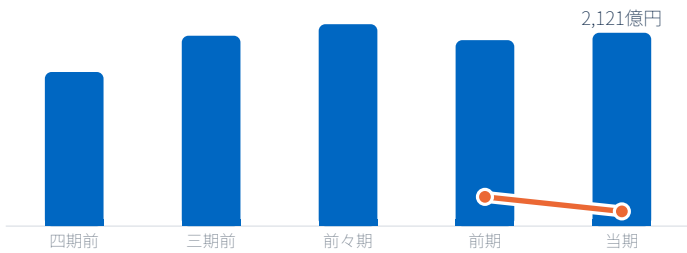
- ・ 再生可能エネルギー利用拡大と製品エネルギー効率向上
- ・ 従業員多様性重視と働き方改革による人材育成
- ・ ビジネス戦略室発足による全社スキルアップ推進

面で使えるポイント

- ・ 光技術で人類・社会・環境に貢献する経営理念のもと、デバイス・モジュール・システム製品の3層で付加価値創造を実現
- ・ 半導体製造・医用機器など必要不可欠な製品提供と、ファイバーレーザ買収による受光・発光両面で世界トップクラス技術確立
- ・ 中央研究所の4優先テーマ（未踏波長・メタサーフェス・データ駆動型レーザ加工・核融合用LDモジュール）で新市場創成加速

証券コード 6965

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,121億円

営業利益率
7.6%

財務健康度
55点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 61.2（当サイト算出の参考指標）

平均年収
728万円

電気機器内 95位/225社

平均年齢
39.8歳

電気機器内 204位/225社

平均勤続
15.9年

電気機器内 118位/225社

女性管理職
4.4%

電気機器内 112位/182社

男性育休
92.1%

電気機器内 56位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 浜松ホトニクス[6965]：自己株式の取得状況に関するお知らせ

